

都市
基盤分野

産業分野

教育分野

教育分野

III

4 生涯にわたる学習環境の支援

生涯学習機会の充実

現状と課題

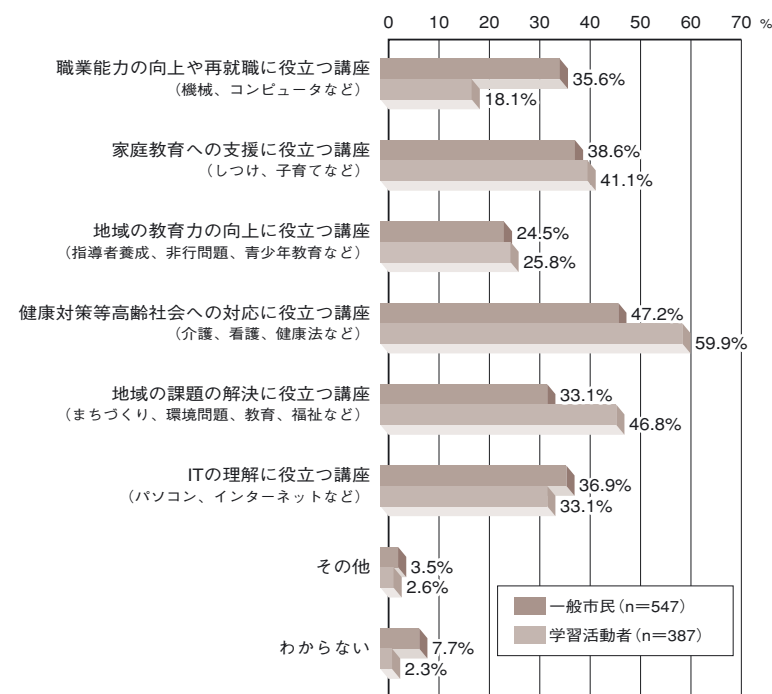
現在、市民が求めている学習機会は「健康対策など高齢社会への対応に役立つもの」、「家庭教育への支援に役立つもの」、「職業能力の向上や再就職に役立つもの」というように、社会生活を営む上で理解し、体得しなければならない課題が主となっています。市民の学習意欲はますます高まる

一方で、「行政が提供するサービス・生涯学習施設についての認知度が低い」あるいは「時間のなさを理由に学習活動ができない」市民がいるのも現状であり、市民一人ひとりのニーズに応じた価値ある学びができる場の提供が必要とされています。



市民大学講座

■ 今後求められている生涯学習講座



※生涯学習推進計画策定のための市民意識調査及びニーズ調査より

基本方針

社会の変化に対応できる学習体制の拡充と、市民の多様な学習ニーズに対応した学習機会を提供し、市民一人ひとりの生きが

いある暮らしを実現するための支援を行います。

事業計画（主な事業とその内容）

〔地域資源を活用した生涯学習の推進〕

教育機関・文化施設等の学習財産や地域の人材を活用した学習を推進します。また、行政のみでなく、地域での学習活動や、民間・高等教育機関等で実施している講座・研修の情報を提供していきます。各種講座等も、今日的課題をテーマとし、充実した学習機会を提供します。

〔生涯学習施設のネットワーク化による機能強化〕

生涯学習を実施する施設や生涯学習の資料や題材等を提供する文化施設の機能をつなぎ合わせ、多様な生涯学習を展開するための情報提供や学習相談等を行います。

〔地区公民館の整備・学習内容の充実〕

地域活動の拠点として利用され、生涯学習の推進においても重要な役割を担っている地区公民館の整備や機能、学習内容の充実を図ります。

〔図書館ネットワークの充実〕

市立図書館や学校、近隣自治体の公立図書館、児童館等の幅広いネットワークを構築し、利用機会の拡大を図ります。

〔図書館の整備・拡充〕

玉川こども図書館（仮称）など市内における図書館の整備、機能拡充を図ります。

市民参加と協働

- ・学習講座や研修の運営における市民参加

都市
基盤分野

産業分野

教育分野

教育分野

III

4 生涯にわたる学習環境の支援

生涯スポーツの推進

現状と課題

市民のスポーツニーズが多様化し、いつでも、どこでも、気軽にスポーツを楽しめる環境の整備や、学校卒業後のスポーツ離れの改善、児童・生徒の体力低下傾向の改善などにいっそう取り組む必要性が生じて

きました。このような現状の中、市民一人ひとりが自主的にスポーツに取り組み、豊かなスポーツライフを実現できるような、また競技力の向上をめざす市民を支えるようなスポーツ環境が求められています。



市民マラソン



かなざわグリーンウォーク

基本方針

生涯スポーツ社会の成熟に合わせて、すべての市民がいつでも、どこでも、いつでも個人の関心や目的、体力に応じて運動

やスポーツに親しめる社会の実現をめざし、施設や制度の整備・充実を図っていきます。

事業計画（主な事業とその内容）

〔生涯スポーツに親しむ市民の育成〕

市民のスポーツに対する意識の啓発を行うとともに、生涯スポーツリーダー、生涯スポーツ組織の育成に努め、子どもから大人まですべての年齢層の市民がスポーツに親しむことができるよう、わかりやすく取り組みやすい方法を用いて事業の推進に取り組めます。

〔生涯スポーツ社会の実現に向けたスポーツ活動体制の整備〕

すべての市民がスポーツに親しめる環境を整備するため、スポーツ指導者の育成、小中学校スポーツ活動の質的向上に向けた支援、多様な要求に応じたスポーツプログラムの提供等を図るよう、総合型地域スポーツクラブ[※]を地区公民館のブロック単位で整備します。

〔活用しやすいスポーツ施設の充実〕

金沢城北市民運動公園や戸室スポーツ広場など、市民のニーズに合った施設を整備するとともに、老朽化施設のリニューアルを推進します。

〔市民にわかりやすいスポーツ振興システムの構築〕

スポーツ施設予約システムを改良して施設予約の利便性を高めるとともに、スポーツ情報の提供を図ります。また、市民のスポーツニーズや施策の展開状況を把握するスポーツデータベースの整備、スポーツ担当窓口の質的向上を図ります。

市民参加と協働

- ・金沢市民スポーツ振興計画推進会議（仮称）における市民参加
- ・市民参加による総合型地域スポーツクラブ[※]の育成

[※]総合型地域スポーツクラブ
種目、世代・年齢、技術レベルの3つの多様性を持ち、会員である地域住民の個々のニーズに応じた活動を行う住民主体のスポーツクラブ。クラブの運営は、住民による自主運営。経費は自主財源(会費、事業収入、事業受託収入、協賛金等)により賄われる。